

子どもの未来が
わたしの目標になった



新潟大学教育学部 学部案内2027



真の強さを学ぶ。

新潟大学

NIIGATA UNIVERSITY

教育学部を 目指すみなさんへ

情報技術の進歩、気候変動、地域や民族間の紛争、グローバリズムと反グローバリズムのせめぎ合いなど、解決が困難な課題が山積する現代社会において、教育の重要性はますます高まっています。

教育学部では、子どもたち一人ひとりの可能性を引き出し、多様な社会の未来を支える人材を育成します。本学部の大きな特長は、4年間を通じた段階的かつ一貫した教育実習です。理論と実践の往還に基づく着実な学びを積み重ねながら、教育現場で必要な指導力の向上を支援します。また、教員採用試験対策など、教職を目指す学生へのサポート体制も充実しています。

教師は、子どもたちとともに学び、成長しながら未来を創造していく魅力溢れる職業です。皆さんも教育学部で、新しい時代を切り拓く希望を共有し、よりよい未来づくりに一緒に挑戦してみませんか。

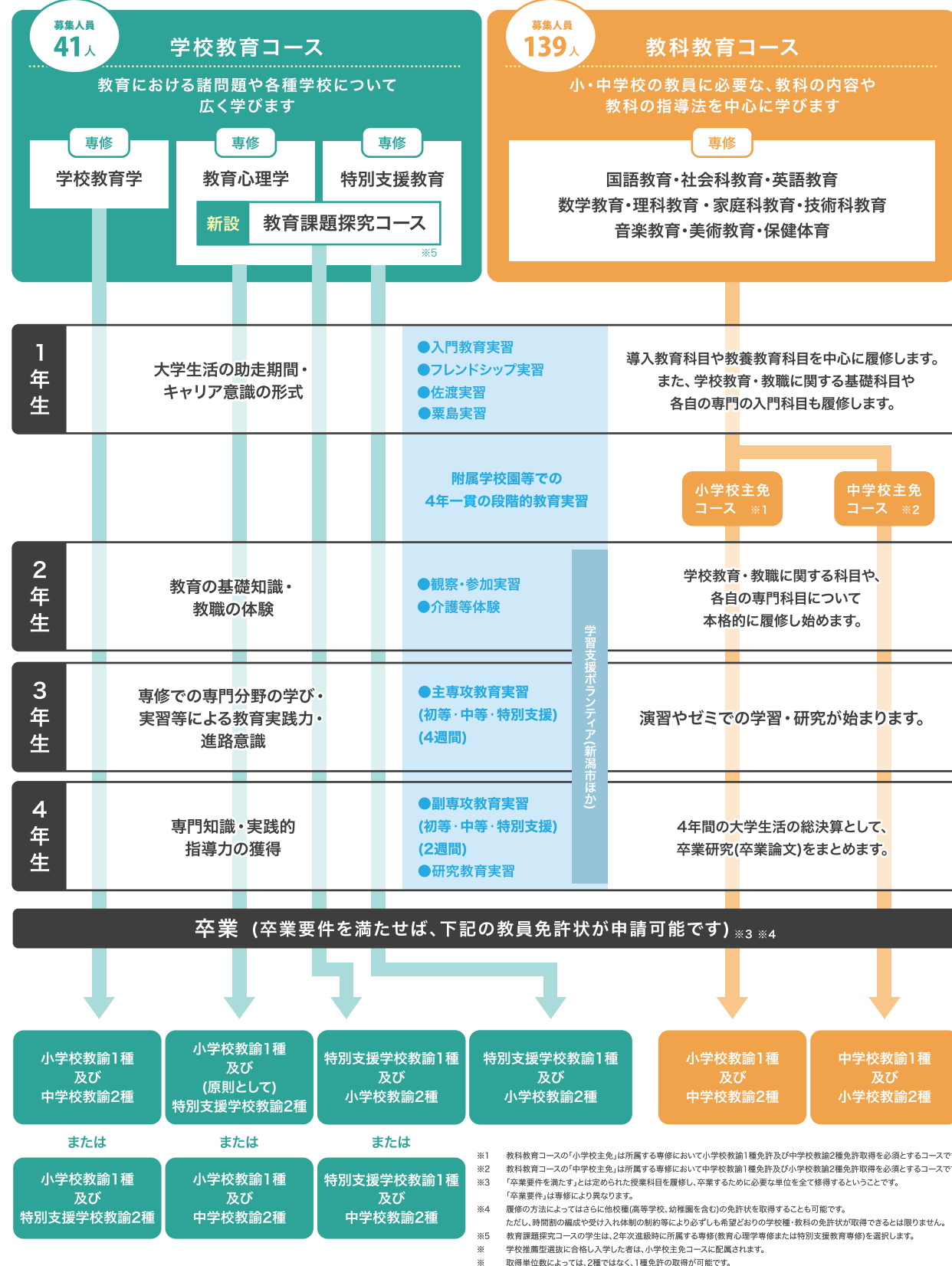


新潟大学教育学部 学部長
加藤 茂夫

共に創ろう、 未来の希望。

カリキュラム内容 先生になるための4年間の道のり

教育学部学校教員養成課程は「学校教育コース」と「教科教育コース」の2つのコースで構成され、全部で13の専修があります。出願時にいずれかの専修を選んで受験してください。
2027年度(令和9年度)より、教育心理学専修及び特別支援教育専修内に「教育課題探究コース」を設置します。



4年一貫の段階的教育実習

教育学部では、1年次の入門教育実習をはじめ、2年次の観察・参加実習、3年次の主専攻教育実習(初等・中等・特別支援)、4年次の副専攻教育実習(初等・中等・特別支援)など、1年次から4年次まで連続して学校現場を体験できるプログラムを用意しています。(左ページ図中央)

1年次から学校現場を体験することで、教育を受ける立場から教育を提供する立場への視点・姿勢の転換を図り、より実感をもって大学での授業や実習に臨むことができます。



複数免許の取得について

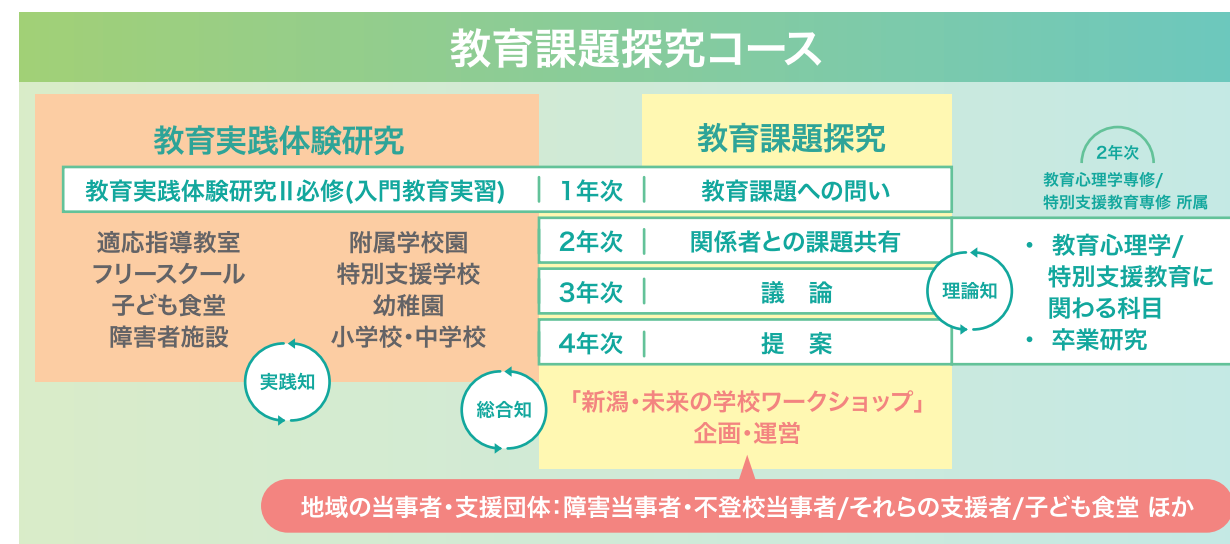
教育学部では、小学校、中学校、特別支援学校以外にも、所定の単位を修得することで、幼稚園、高等学校(国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語)の免許状を取得することができます。複数科目の免許を取得する学生も多く(例えば、数学の免許を取得する技術科の学生、国語の免許を取得する社会科の学生、特別支援の免許を取得する英語科の学生など)、卒業後の進路の可能性の幅を広げています。

2027年度(令和9年度)新設! 教育課題探究コース

地域が抱える教育課題の解決に取り組む教員の養成を目的に教育心理学専修及び特別支援教育専修内に「教育課題探究コース」を設置します。

教育課題探究コースの特色

1	地域が求める課題解決力を養成	特別支援教育やインクルーシブ教育に対応できる教員の育成を目指します。
2	特別支援学校教諭免許状の取得が可能	卒業要件を満たすことにより取得可能です。
3	実践と探究を融合した独自の学びを実施	大学の講義で「理論知」、特別支援学校や福祉の現場で「実践知」、地域との関わりで「総合知」を育む「実践探究型カリキュラム」を導入します。



教育課題探究コースについて詳しくは、教育学部公式Webサイト、教育課題探究コース公式Instagramをご確認ください。

教育学部
公式Webサイトは
こちら



教育課題探究コース
公式Instagramは
こちら



学部各専修紹介 学生から所属専修の魅力を聞きました。

教育学部には2つのコース、13の専修があります。

学校教育コース 教育における諸問題や各種学校について広く学びます

小学校教員や特別支援学校教員を養成するコースです。学校教育全体を総合的に捉える広い視野を養い、教員として必要な教育に関する専門的力量を実践的に身に付けて、未来を担う子どもたちを育てる教育の専門職としての教員を養成します。

1 学校教育学専修

学生が目線から見るコース・専修の魅力

学校教育学専修では、特定の教科を学ぶのではなく、学校や教育が社会とどのように関係し、どのような歴史や背景を持ったものであるのか追求することで、これからの学校教育について、自らの考えを深めます。この専修の魅力は、「学校教育そのもの」について学ぶことができる点にあります。これまで皆さんが経験してきた学校生活や日々の学びも、さまざまな学問的視点から見つめ直すことで、新たな気づきを得られます。皆さんも学校教育学専修で、これからの学校教育について一緒に考えてみませんか？皆さんのご入学をお待ちしております！

学校教育学専修 3年 新潟県出身 中野さん



教育への幅広い視野を培う

教育方法学、教育課程論、教育史、教育法学、教育哲学、教育社会学など多様な領域の学問を学び、教育の諸相について様々な視点から考えることを通して、個性的で力のある教員になる基礎を培うことを目指しています。

2 教育心理学専修

学生が目線から見るコース・専修の魅力

教育心理学専修では、教員免許の取得を目指しながら、子どもの発達や行動、教育実践について、心理学の視点から専門的に学ぶことができます。心理学の理論だけでなく、統計学を活用したデータ解析の方法も学ぶため、根拠に基づいて物事を客観的に考えるスキルを身に付けることができ、教員としてはもちろん、ひとりの人間として成長していくうえでも大きな力となります。子どもたちの気持ちに寄り添い、学校生活を支えられる教員になりたいと思っている皆さん、ぜひ教育心理学専修で一緒に学びましょう！お待ちしております！！

教育心理学専修 4年 新潟県出身 塚野さん



教育の心理に迫る

教育心理学、発達心理学、教育統計学、臨床心理学などの講義や演習を通じて、学習のメカニズム、人間の発達のプロセス、教育・心理学的測定データの解析、心理的援助の理論や方法などについて学びます。

3 特別支援教育専修

学生が目線から見るコース・専修の魅力

現在、どの学級にも様々な困難を抱える子どもがいるといわれており、特別支援教育へのニーズはますます高まっています。この専修では、日常生活や学校生活において特別な支援を必要とする子ども一人ひとりに対して、どのような支援ができるのかを深く考えることができます。また、先輩や教員との縦のつながりも強く、とても温かい雰囲気の特修です。ここでの学びは、どの校種においても役立つ大きな強みになるはずです。多様な子どもたちに向き合う特別支援教育について、私たちと一緒に学びを深めてみませんか？みなさんのご入学を心よりお待ちしております！

特別支援教育専修 3年 新潟県出身 山崎さん



障害のある児童生徒の「こころ」に寄り添う

特別支援教育学、障害児心理学・病理学を中心に障害等のある児童生徒に関する専門的理解を深め、実践的指導技術の学習を通して、特別支援教育に携わる専門力を学びます。

教科教育コース

小・中学校の教員に必要な、教科の内容や教科の指導法を中心に学びます

教科の基礎的・理論的内容と指導力を涵養するとともに、現在の学校教育が抱える諸課題に即応できる実践的能力を身に付けた専門職としての教員養成を目指しています。

4 国語教育専修

学生が目線から見るコース・専修の魅力

国語教育専修の魅力は、大学での学びを通して多くの文献に触れ、自身の語彙力・読解力・想像力に磨きをかけられる点にあると考えます。これまでの学生生活ではなかなか出会えなかった貴重な文献に触れられるのは、大学ならではの大きな魅力です！また、学部内でも比較的人数が多い専修であるため、交友関係を築きやすいところも魅力の一つです。毎年開催される新入生歓迎会などを通して、他の学年と関わる機会も多く、充実した大学生活を送っています。

国語教育専修 3年 富山県出身 谷越さん



すべての教育の基礎となる

国語科の各分野である国語科教育学、国語学、国文学、漢文学、書道に関する講義や演習科目を学ぶことにより、国語力に優れた子どもの育成に必要な専門的学習指導力を有する教員を養成します。

5 社会科教育専修

学生が目線から見るコース・専修の魅力

社会科教育専修の魅力は、他の専修よりも早くゼミの活動が始まることです。2年次からゼミでの活動が始まるため、どのゼミに所属したいかを1年間で決めなければならないのは大変ですが、他の専修よりも長期間自分の興味のある分野について研究することができます。ゼミによっては学外での活動もあり、視野を広げることができます。また、ゼミ内の縦のつながりも深く、他学年と一緒に活動することもでき、先輩方からアドバイスを受けることができることも社会科教育専修の魅力の一つです。(※)

社会科教育専修 4年 新潟県出身 大谷さん



社会を見つめ、「今」を伝える

社会科で扱う内容を広く習得しつつ、社会科に関係する人文科学、社会科学および社会科教育法などを深く研究することにより、高い指導力をもつ教員を養成します。

6 英語教育専修

学生が目線から見るコース・専修の魅力

Hello, everyone! 英語教育専修では、英語教育はもちろん、異文化理解や英語学など、英語に関わる幅広い分野について学ぶことができます。留学や資格取得に挑戦する学生も多く、お互いに刺激を受けながら成長できる環境です。学年を越えた交流も盛んで、困ったときには先輩を頼ることもできますよ。また、ユーモアあふれる経験豊富な先生方が温かく指導して下さるため、自分の興味のある分野を楽しみながら、とことん追求できます。深い学びも、自身の成長も、大学生活の楽しさも、全て欲張れることが英語教育専修最大の魅力です。We can't wait to learn with you!

英語教育専修 4年 新潟県出身 山崎さん



子どもの「世界」を広げる

英語教育学、英語学、英語文学、異文化理解などの専門的知識および英語の実践的運用能力の習得により、専門的知識に裏打ちされた授業を英語を使いながら行える英語教員を養成します。

(※)の記事は2025年度に取材したものです

7 数学教育専修

数学的に思考する楽しさを育む

数学教育学と代数学、幾何学、解析学、統計学、情報数学の数学諸分野を専門的に学び、高い指導力と高い専門性をもった教員を養成します。

■ 学生の目線から見るコース・専修の魅力

数学教育専修では、数学教育をはじめ、代数学・幾何学・解析学・統計学などを基礎から応用まで幅広く学ぶことができます。1・2年次には各分野の基礎を学び、3年次からは興味のある分野を専門的に学習します。また、小学校から高校までの算数・数学を多角的な視点から捉え直すことで、教科への理解を深めることができます。さらに、1年次から学校現場での活動に参加でき、大学での学びと実践を結び付けながら成長できます。算数・数学の魅力を深く学び、子どもたちにその楽しさを伝えられる教員と一緒に目指しましょう！

数学教育専修 3年 新潟県出身 大原さん



8 理科教育専修

小さな不思議から全てがつながる

自然科学の基礎的な科目を学び、物理学、化学、生物学、地学、理科教育などの専門領域を深め、理科の面白さを子どもたちに伝えられる理科教育の専門家を養成します。

■ 学生の目線から見るコース・専修の魅力

理科教育専修は、物理・化学・生物・地学に理科教育を合わせた5つの分野で構成されています。1、2年次では各分野の内容をまんべんなく学び、特に2年次には、物理・化学・生物・地学それぞれの実験や実習を行います。実習では、実際に現地に行き、自分の目や肌で自然を感じることができるので、資料や文献だけでは得られない学びを得られます。3年次以降は5つの分野から1つを選択し、その分野の専門的な内容を学びます。忙しく、大変な時もありますが、同じ専修の仲間と協力し、4年間を通して理科に関する幅広い知識や技能を身に付けることができます。(※)

理科教育専修 4年 富山県出身 高澤さん



9 家庭科教育専修

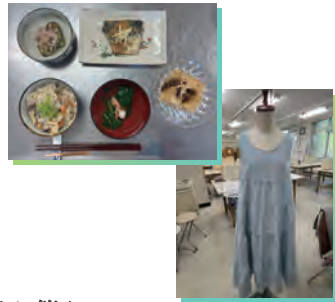
次の世代に受け継がれる技術

食理学、被服学、住居学、家庭経営学、家庭科教育法などの専門領域を深め、新しい時代に相応しい家庭科教育の専門家を養成します。

■ 学生の目線から見るコース・専修の魅力

家庭科教育専修の魅力は、充実した学びと学生同士の温かな雰囲気にあると考えます。まず、学びの面では、食理学、被服学、住居学、家庭経営学、保育学、家庭科教育法など、多様な分野を実践的に学ぶことができます。これらの知識や技術は、将来の教育現場に生かせるだけでなく、日常生活の質を高めることにも役立ちます。また、人間関係の面では、1学年あたりの人数が比較的小さいため、同学年はもちろん、先輩や後輩とも親しくなりやすい環境が整っています。そのため、互いに刺激し合い、助け合いながら学ぶことができます。(※)

家庭科教育専修 4年 新潟県出身 大野さん



10 技術科教育専修

社会の基礎・基盤を築く

技術関連領域の基礎を学び、材料加工、機械・電気、生物育成、情報科学の専門領域を深め、自然科学の基礎的な視野のもとに、その応用的、実践的な指導者を育成します。

■ 学生の目線から見るコース・専修の魅力

技術科教育専修では、木工や金属加工、電気、栽培、情報など、私たちの生活を支える「ものづくり」を幅広く、実践的に学んでいます。技術科の一番の魅力は、何といても少人数ならではの温かい雰囲気です。授業や実習では仲間とアイデアを出し合い、協力しながら試行錯誤を繰り返すため、自然と絆が深まります。先生方との距離も近く、困ったときはいつでも相談できる安心感があります。ものづくりが好きな人はもちろん、教員を目指して仲間と切磋琢磨したい人に最高の環境です！

技術科教育専修 4年 栃木県出身 相澤さん



11 音楽教育専修

喜びや悲しみ、想いを奏でる

音楽の基礎を広く学ぶとともに、音楽教育の理論と方法について専門的に学習し、子どもたちに音楽の喜びと感動を伝えることのできる教員を養成します。

■ 学生の目線から見るコース・専修の魅力

音楽教育専修では、音楽の教員として必要なピアノや声楽、管・弦・打楽器などの演奏技術や、幅広い知識を、先生方の手厚い指導のもとで学ぶことができます。さらに、同じ専修の1年生から4年生が集まり、共に協力しながら地域の小中学校で演奏活動を行うなど、子どもたちに音楽の楽しさを伝える貴重な機会も用意されています。また、音楽科には、学生同士が日々交流し、演奏面・学習面の両方で互いに高め合える環境が整っているだけでなく、一人ひとりの自由な学びが尊重され、その成果を発表する場が設けられていることも大きな魅力の一つです。

音楽教育専修 3年 山形県出身 五十嵐さん



12 美術教育専修

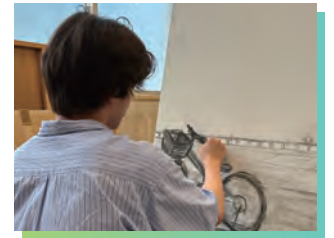
表現の喜びを共有する

絵画、彫刻、工芸、デザイン、美術史、美術科教育法などの基礎を幅広く学び、その表現法や理論を正しく伝えることのできる美術教育の専門家を養成します。

■ 学生の目線から見るコース・専修の魅力

美術教育専修の最大の魅力は、実際の社会と関わりあえる点にあります。美術教育を軸に、1年次から絵画・彫刻・デザイン・美術史など、幅広い知識と技能を学びます。そのうえで、学校現場にとどまらず、日本酒のラベルデザインや絵画コンペ、アートプロジェクトへの参加など、実社会と関わる機会を得ることができます。また、少人数だからこそ、学年の枠を超えて協力し合い、切磋琢磨することで、より高い成果を創り出すことができます。社会の人々とコミュニケーションをとり、試行錯誤を重ねる経験は、将来教員として成長するうえでも大きな力になると考えています。

美術教育専修 3年 新潟県出身 大橋さん



13 保健体育専修

真の健康を考える

保健体育科教育学、体育学、体育方法学、運動学、学校保健などの基礎的・専門的科目を学び、運動に親しみ、健康な心身をそなえた子どもを育成できる教員を養成します。

■ 学生の目線から見るコース・専修の魅力

保健体育専修の魅力は、人と人とのつながりにあります。授業や行事で共に活動する機会が多く、同級生との横のつながりはもちろん、先輩後輩との縦のつながりも強く、学年に関係なく相談し合える、信頼できる仲間ができます。授業では、実技だけでなく、体育心理や衛生学、運動生理学など、様々な面から保健体育について学びます。さらに、親身に指導してくださる先生方のもとで、自分の興味のある分野をより専門的に学ぶこともできます。仲間と高め合いながら成長できる「保体」で、一緒に教員を目指しましょう！

保健体育専修 4年 新潟県出身 富井さん



各専修についての詳しいご紹介はこちらからご確認ください。



https://www.ed.niigata-u.ac.jp/?page_id=378

(※)の記事は2025年度に取材したものです

大学生活について

新潟県出身
一人暮らし
ダブルホーム

数学教育専修3年
矢板橋さん

今期の時間割

	月	火	水	木	金
1限			小学校社会	小学校家庭	
2限	小学校国語			教育相談・進路指導A	
3限	算数科教育法		数学科教育法Ⅲ	幾何学講義Ⅰ	
4限		理科教育法(初等)			
5限				特別支援教育概論	

おすすめの講義はコレ！

代数学序説

1年次から受講できる講義で「数学の考え方」を学ぶことができます。数学に対する考え方が良い意味で変わります。この講義で学んだことは、その後の数学に関する講義で本当に役立っています。

専修の魅力はココ！

教員に必要な指導法を学べることはもちろん、面倒見の良い先生方のもとで数学について深く学ぶことです。これまで当たり前だと思っていた数学の知識についても、その定義や成り立ちを改めて学ぶことで、新たな発見や面白さに出会うことができます。

新潟大学を選んだ理由は？

1年次から学校現場に行く機会があり、実際の教育現場を早い段階で経験できることに魅力を感じたからです。

実際に教育学部に入學してみてもうでしたか？

講義の課題は友人と協力しながら取り組むことが多く、お互いに高め合いながら過ごしています。また、特別支援学校や就労継続支援B型事業所を訪れる機会もあり、知らなかった分野についても学びを深めることができています。

入学まで不安だったことはありますか？

一人暮らしが不安でした。また、勉強面では、学ぶ内容がより専門的になるため、講義についていけないかといった不安もありました。

どんな先生になりたいですか？

子どもたちから信頼され、気軽に頼ってもらえる先生になりたいです。数学が楽しいと思ってもらえることはもちろん、子どもたちの進路や人間関係の悩みにも真摯に向き合い、寄り添いながら一緒に成長していける教師を目指します。

こんなことに挑戦しています！

ダブルホームの活動

新潟大学を選んだ理由の一つに、ダブルホームの活動を通して地域と学校をつなぐ実践について学びたいという想いがありました。

実際に、Aホームのホーム長として1年を通して地域の魅力や人とのつながりを知るためのまちあるきを企画・運営し、地域の方々との継続的に関わる機会をつくってきました。

経験から得た学び

地域の方々と関わる中で、地域には学校だけでは得られない学びや支えがあり、人とのつながりそのものが教育の土台になることを学びました。この経験から、将来は地元に戻り、地域の魅力や人とのつながりを教育に活かしながら、学校と地域を結ぶ教員として、子どもたちが地域の中で安心して学び、成長できる環境づくりに取り組んでいきたいと考えるようになりました。

専修の魅力はココ！

特別支援教育専修は、縦のつながりが強く、アットホームなところが良いと感じています。また、教育現場で児童生徒と関わる機会も多く、より実践的な知識を得られるところも魅力的です。

新潟大学を選んだ理由は？

地元新潟県での進学・就職を希望したからです。また、学びたいことを深く学ぶことのできる環境が整っていると感じたからです。

実際に教育学部に入學してみてもうでしたか？

1年次から実習として学校に足を運び、児童生徒と交流する機会を持つことができたり、将来教員を目指す他の学生と意見を交わしながら講義を受けることができたりと、刺激的で学びの多い学生生活を送っています。

入学まで不安だったことはありますか？

友達をつくることができるか、一人暮らしがうまくできるのか、授業についていけないのか、何もかもが不安でした(笑)

どんな先生になりたいですか？

児童生徒、個人の課題や苦手に向き合い、豊富な引き出しと柔軟な対応で、できることを増やしてあげられるような先生になりたいと思っています。

今期の時間割

	月	火	水	木	金
1限		知的障害心理学	道徳教育論	小学校家庭	
2限				体育科教育法	病弱児の教育課程と指導論
3限	障害児指導法演習				
4限		障害児指導学演習Ⅱ			
5限				特別支援教育概論	

おすすめの講義はコレ！

知的障害指導論

行動分析について学べる講義です。「行動の理由を、気持ちではなく“前後の流れ”から読み解くこと」に興味がある方にオススメです！

新潟県出身
一人暮らし
野球部

特別支援教育専修3年
小林さん

こんなことに挑戦しています！

部活動

小学2年生から野球を続けており、現在も新潟大学の野球部に所属しています。大学生活では、教員採用試験に向けた勉強やゼミ活動に加え、一人暮らしを支えるためのアルバイトにも取り組んでおり、限られた時間の中で野球との両立を続けてきました。

忙しい日々の中では、時間の使い方に悩んだり、思うように練習できない日もありましたが、目標から逆算して行動する力や、継続するために工夫する姿勢が身についたと感じています。

経験から得た学び

野球を通して、仲間と支え合いながら一つの目標に向かうことの大切さや、自分だけでは成し得ない学びや成長があることを実感しました。こうした経験を活かし、将来は児童生徒一人ひとりの挑戦に寄り添い、成長を支えられる教員を目指していきたいです。

五十嵐キャンパスの/
おすすめスポット



正門

「新潟大学の顔」である正門。毎日多くの学生が利用するのはもちろんのこと、合格発表や入学式、卒業式など節目のタイミングの撮影スポットにも人気です。



大学附属図書館

学生から圧倒的人気のスポットである図書館。蔵書のジャンルも幅広く、グループワークや卒論発表などにも対応できる充実の設備を備えています！



教育学部近くのベンチ

春は桜、秋は紅葉と、四季折々の景色が美しいスポットです。自然光の中でリラックスしたり、昼食を食べている学生も多く見受けられます。



LAWSON 新潟大学店

「コミュニティホール」「学生ラウンジ」「イートイン」「カフェテラス」といった多様なエリアが設けられており、買い物・学習・休憩・交流に使われています！



日本酒学センター

数ある講義の中でも人気の高い「日本酒学」。日本酒の作り方をはじめ、日本酒の歴史や食文化、酒税など様々な角度から日本酒について学ぶことができます！



第一学生食堂

約500席ある新潟大学で一番大きな学生食堂です。丼もの、カレー、麺類、日替わり定食に加え、副菜や小鉢、デザートも多彩です！

教員を目指すみなさんへ

新潟大学教育学部では、1年次から座学と実習を通して専門的な知識と実践力を身につけ、子どもと向き合う意味を深く考えながら学びを積み重ねることができます。私自身、大学で出会った仲間と「こんな先生になりたい!」「こんな授業をしたい!」と語り合う中で、教員になりたいという気持ちがふくらんでいきました。

「周りから応援される人になってほしい」—その思いを胸に、私は今、教員として生徒と向き合っています。もし、少しでも「やってみたい」「挑戦してみたい」と思ったら、その気持ちを大切に、一歩踏み出してみてください。子どもたちの「できた!」の瞬間に立ち会えること—それが、教員という仕事の大きな魅力です。

中学校教諭 / 小森先生(社会科教育専修 令和2年度卒業)



Pick up!

就職状況

▶ 主な就職先 (令和7年度教育学部学校教員養成課程卒業生)

● 公立学校

・小学校教員

新潟県、新潟市、
秋田県、山形県、福島県、栃木県、群馬県、
千葉県、東京都、長野県、静岡市、鳥取県

・中学校・高等学校教員

新潟県、新潟市、
仙台市、山形県、福島県、群馬県、
埼玉県、千葉県、富山県、石川県、長野県

・特別支援学校教員

新潟県、新潟市

● 私立学校

● 企業等

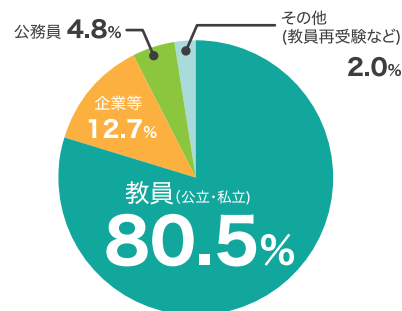
● 公務員

● 進学者

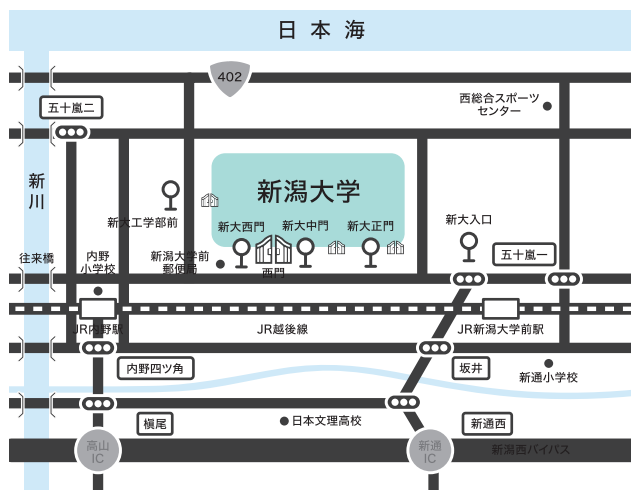
・新潟大学大学院教育実践学研究所
(教職大学院)
・新潟大学大学院総合学術研究科

▶ 進路の割合

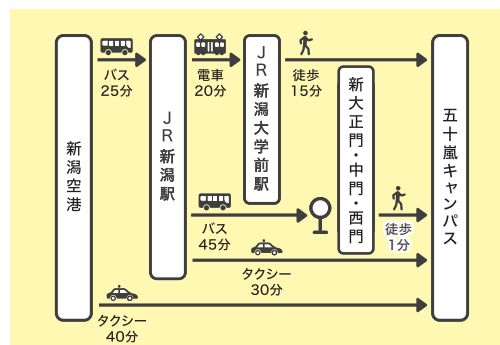
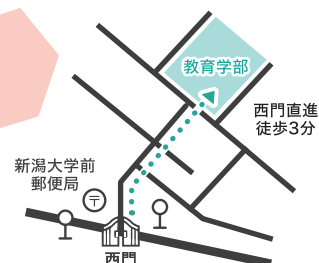
(令和7年度教育学部学校教員養成課程卒業生・
令和7年9月卒業含む、大学院進学者を除く)



アクセス



西門からの
アクセス



新潟大学教育学部

〒950-2181新潟市西区五十嵐2の町8050
TEL : 025-262-7101 FAX : 025-262-7122
MAIL : gakumu2@ed.niigata-u.ac.jp

新潟大学 教育学部

発行:教育学部学務課 2026年7月発行

<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>

受験生特設
サイトはこちら



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。